



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所 東
 コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 上級執行役員 CEO (氏名) 木村 弘毅
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 上級執行役員 CFO (氏名) 島村 恒平 (TEL) 03-6897-9500
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	116,425	5.5	17,963	△13.0	13,168	△22.7	15,090	△9.8	10,562	1.4

※EBITDA=減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 12,064百万円(△13.0%) 2025年3月期第3四半期 13,860百万円(184.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	158.57	156.88
	150.38	148.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	262,287	175,541	66.3
	225,544	181,333	79.4

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 173,806百万円 2025年3月期 178,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	55.00	—	65.00	120.00
2026年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	EBITDA		営業利益		経常利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 6社 (社名) PointsBet Holdings Limited 他5社 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 3Q	71,330,850株	2025年3月期	73,730,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	6,224,404株	2025年3月期	5,967,604株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 3Q	66,611,451株	2025年3月期 3Q	69,266,949株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下さるようお願いいたします。
2. 当社は、2026年1月30日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	110,352	116,425	5.5%
EBITDA(百万円)	20,643	17,963	△13.0%
営業利益(百万円)	17,030	13,168	△22.7%
経常利益(百万円)	16,735	15,090	△9.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	10,416	10,562	1.4%

当第3四半期連結累計期間の売上高は116,425百万円（前年同期比5.5%増）となりました。また、EBITDAは17,963百万円（同13.0%減）、営業利益は13,168百万円（同22.7%減）、経常利益は15,090百万円（同9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,562百万円（同1.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値(EBITDA)としております。

① デジタルエンターテインメント事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	65,455	57,685	△11.9%
セグメント利益(百万円)	28,479	27,049	△5.0%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。「モンスターストライク」は、MAUが減少したことにより、前年同期と比較して売上高が減少しております。当社独自の決済チャネルである「モンストWebショップ」経由の決済が増加したことから手数料が減少しコスト効率化が進んだものの、地上波アニメ放映等、一時的な広告宣伝費が発生したことにより、セグメント利益は減少しております。

この結果、当事業の売上高は57,685百万円（前年同期比11.9%減）、セグメント利益は27,049百万円（同5.0%減）となりました。

② スポーツ事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	28,394	42,377	49.2%
セグメント利益(百万円)	1,113	1,918	72.2%

スポーツ事業では、主にベッティング事業、観戦事業を運営しております。ベッティング事業におきましては、オーストラリア及びカナダでスポーツベッティング事業を展開しているPointsBet Holdings Limitedが2025年9月に当社グループに加わっており、2025年10月以降の業績が当事業のセグメント業績に含まれております。PointsBet Holdings Limitedの連結子会社化による増収に加え、スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」のオンライン車券販売高の増加及び株式会社チャリ・ロトの車券販売高や競輪場運営の包括受託料の伸長により、前年同期と比較して増収増益となっております。観戦事業は、千葉ジェッツにおいて、前年の「LaLa arena TOKYO-BAY」開業により、チケット販売の伸長やスポンサー収入が拡大したこと等により、前年同期と比較して増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は42,377百万円（前年同期比49.2%増）、セグメント利益は1,918百万円（同72.2%増）となりました。

③ ライフスタイル事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	11,398	12,693	11.4%
セグメント利益(百万円)	495	1,151	132.7%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」を中心に各種サービスを運営しております。「家族アルバム みてね」におきましては、市場の縮小により年賀状サービスは減収となったものの、注力商材（みてねプレミアム、写真プリント、みてねみまもりGPS）の売上は伸長しており、前年同期と比較して売上高が増加しております。セグメント利益は、増収に加えて、年賀状サービスのコスト削減などにより、前年同期と比較して増加しております。

この結果、当事業の売上高は12,693百万円（前年同期比11.4%増）、セグメント利益は1,151百万円（同132.7%増）となりました。

④ 投資事業

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	5,052	3,636	△28.0%
セグメント利益(百万円)	2,586	1,383	△46.5%

投資事業では、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当期においては、当社グループが出資するファンドからの分配金収入がありました、前年同期においてタイミング株式の売却益を計上しているため、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は3,636百万円（前年同期比28.0%減）、セグメント利益は1,383百万円（同46.5%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については流動資産が168,796百万円（前連結会計年度末比1,135百万円減少）となり、主な要因としては、現預金の減少等があげられます。固定資産は93,491百万円（前連結会計年度末比37,878百万円増加）となり、主な要因としては、のれんや顧客関連資産の増加等があげられます。

負債については、流動負債が65,087百万円（前連結会計年度末比33,707百万円増加）となり、主な要因としては、短期借入金の増加等があげられます。固定負債は21,657百万円（前連結会計年度末比8,827百万円増加）となり、主な要因としては、長期借入金や繰延税金負債の増加等があげられます。純資産は175,541百万円（前連結会計年度末比5,791百万円減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、自己株式の取得や配当金の支払い等により、純資産は減少しております。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて18,005百万円減少し、90,168百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は361百万円（前年同期は13,733百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益15,456百万円に対して、減少要因として法人税等の支払額11,349百万円及び売上債権の増加額6,233百万円等があつたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は33,855百万円（前年同期は8,748百万円の使用）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出25,533百万円及び固定資産の取得による支出8,765百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は15,171百万円（前年同期は7,893百万円の使用）となりました。これは主に、増加要因としての短期借入金の純増額28,750百万円が、減少要因としての自己株式の取得による支出9,504百万円、配当金の支払額7,934百万円等を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日の開示時点から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,666	93,157
受取手形及び売掛金	15,812	22,050
営業投資有価証券	30,571	31,462
有価証券	2,807	2,734
商品	622	816
その他	9,692	18,830
貸倒引当金	△241	△254
流動資産合計	169,931	168,796
固定資産		
有形固定資産	20,020	25,104
無形固定資産		
のれん	7,265	27,108
顧客関連資産	4,284	12,482
商標権	1,937	6,791
その他	1,305	3,707
無形固定資産合計	14,793	50,089
投資その他の資産		
投資有価証券	6,023	4,655
長期貸付金	7,540	6,659
繰延税金資産	3,328	2,351
その他	5,789	5,818
貸倒引当金	△1,883	△1,187
投資その他の資産合計	20,798	18,297
固定資産合計	55,612	93,491
資産合計	225,544	262,287
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,865	29,722
未払金	10,143	18,095
未払法人税等	7,686	840
未払消費税等	2,203	587
賞与引当金	1,816	1,186
その他	7,664	14,655
流動負債合計	31,380	65,087
固定負債		
長期借入金	10,587	15,387
繰延税金負債	1,632	5,426
その他	609	844
固定負債合計	12,829	21,657
負債合計	44,210	86,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,669	9,670
利益剰余金	173,149	168,048
自己株式	△17,491	△19,060

株主資本合計	175,026	168,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	2,764
為替換算調整勘定	883	2,684
その他の包括利益累計額合計	3,954	5,449
新株予約権	1,082	897
非支配株主持分	1,270	837
純資産合計	181,333	175,541
負債純資産合計	225,544	262,287

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位:百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	110,352	116,425
売上原価	35,746	39,419
売上総利益	74,606	77,005
販売費及び一般管理費	57,575	63,836
営業利益	17,030	13,168
営業外収益		
受取利息	34	159
受取配当金	19	74
為替差益	152	1,439
その他	376	640
営業外収益合計	583	2,313
営業外費用		
支払利息	76	159
持分法による投資損失	376	37
支払解決金	—	79
その他	424	115
営業外費用合計	878	391
経常利益	16,735	15,090
特別利益		
固定資産売却益	10	8
関係会社株式売却益	—	273
貸倒引当金戻入額	210	210
その他	262	6
特別利益合計	483	498
特別損失		
固定資産除売却損	9	47
減損損失	0	0
持分変動損失	72	74
その他	445	10
特別損失合計	527	132
税金等調整前四半期純利益	16,691	15,456
法人税、住民税及び事業税	5,597	4,117
法人税等調整額	480	769
法人税等合計	6,078	4,887
四半期純利益	10,613	10,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	197	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,416	10,562

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,613	10,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,088	△301
為替換算調整勘定	159	1,801
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△5
その他の包括利益合計	3,247	1,494
四半期包括利益	13,860	12,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,663	12,056
非支配株主に係る四半期包括利益	197	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,691	15,456
減価償却費	1,440	1,698
無形固定資産償却費	1,119	1,719
のれん償却額	1,413	1,376
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△327
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,179	△871
受取利息及び受取配当金	△54	△234
支払利息	76	159
為替差損益（△は益）	110	△774
持分法による投資損益（△は益）	376	37
貸倒引当金戻入額	△210	△210
固定資産除売却損益（△は益）	△1	38
投資有価証券償還損益（△は益）	△98	—
関係会社株式売却損益（△は益）	—	△273
持分変動損益（△は益）	72	74
売上債権の増減額（△は増加）	△7,029	△6,233
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△2,018	△349
前渡金の増減額（△は増加）	△559	△83
未払金の増減額（△は減少）	2,610	5,298
未払消費税等の増減額（△は減少）	364	△1,636
契約負債の増減額（△は減少）	2,702	2,715
その他の資産の増減額（△は増加）	△1,163	△5,620
その他	262	△1,089
小計	14,924	10,871
利息及び配当金の受取額	59	279
利息の支払額	△73	△162
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,177	△11,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,733	△361
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,617	△8,765
投資有価証券の償還による収入	1,333	—
投資有価証券の取得による支出	△32	△181
関係会社株式の売却による収入	—	609
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△255	△25,533
貸付けによる支出	△4,000	—
貸付金の回収による収入	210	410
その他	△386	△393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,748	△33,855

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,782	28,750
長期借入れによる収入	9,400	4,300
長期借入金の返済による支出	△5,100	△393
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△55	△34
自己株式の取得による支出	△6,687	△9,504
配当金の支払額	△7,231	△7,934
その他	△0	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,893	15,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	54	1,039
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,854	△18,005
現金及び現金同等物の期首残高	105,688	108,174
現金及び現金同等物の四半期末残高	102,834	90,168

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,386,800株の取得を行いました。また、2024年6月26日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2024年7月17日に自己株式82,500株の処分を行いました。また、当第3四半期連結累計期間におけるストックオプションの権利行使による自己株式8,200株の処分を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が6,412百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式が16,723百万円となっております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月30日付で自己株式2,400,000株の消却を行い、当第3四半期連結累計期間において自己株式2,949,400株を取得しております。

また、2025年6月26日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2025年7月16日付で自己株式133,600株の処分を行いました。更に、当第3四半期連結累計期間においてストックオプションの権利行使により自己株式159,000株を処分しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が7,288百万円、自己株式が1,568百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益 (注) 3	65,455	28,394	11,398	—	105,248	51	105,300
その他の収益	—	—	—	5,052	5,052	—	5,052
外部顧客への売上高	65,455	28,394	11,398	5,052	110,301	51	110,352
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	65,455	28,394	11,398	5,052	110,301	51	110,352
セグメント利益	28,479	1,113	495	2,586	32,674	△15,644	17,030
その他の項目							
減価償却費	119	1,579	164	0	1,863	696	2,559
のれん償却額	—	718	334	—	1,053	—	1,053
のれん償却額 (特別損失)	—	—	359	—	359	—	359

(注) 1. セグメント利益の調整額△15,644百万円には、報告セグメントの減価償却費△1,863百万円及びのれん償却額△1,053百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上51百万円、全社費用△12,779百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益 (注) 3	57,685	42,377	12,693	—	112,756	32	112,789
その他の収益	—	—	—	3,636	3,636	—	3,636
外部顧客への売上高	57,685	42,377	12,693	3,636	116,393	32	116,425
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	—	0	△0	—
計	57,685	42,377	12,693	3,636	116,393	32	116,425
セグメント利益	27,049	1,918	1,151	1,383	31,503	△18,334	13,168
その他の項目							
減価償却費	151	2,525	150	0	2,827	590	3,417
のれん償却額	—	1,131	245	—	1,376	—	1,376

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,334百万円には、報告セグメントの減価償却費△2,827百万円及びのれん償却額△1,376百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上32百万円、全社費用△14,162百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるMIXI Australia Pty LtdがPointsBet Holdings Limitedの株式を取得したことに伴い、同社及び同子会社6社を連結の範囲に含めております。これにより、スポーツ事業においてのれんが19,831百万円発生しております。

なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。